

ベネズエラから世界と米国へのメッセージ

デルシー・ロドリゲス（ベネズエラ・ボリバル共和国大統領代行）

2026年1月4日

ベネズエラは、平和と平和的共存への意志を改めて表明する。我が国は、国際的な尊重と協力の環境の中で、外部からの脅威のない生活を目指す。世界平和は、まず各国の平和を保障することによって構築されると信じている。

我々は、主権平等と不干渉に基づき、米国とベネズエラ間、およびベネズエラと地域諸国間の、均衡のとれた敬意ある国際関係の構築を優先課題と考える。これらの原則は、世界の他の国々との外交の指針となっている。

我々は、米国政府に対し、国際法の枠組みの中で、共同開発に向けた協力計画に取り組み、永続的な共同体の共存を強化するよう呼びかける。

ドナルド・トランプ大統領殿：我々の国民とこの地域は、戦争ではなく、平和と対話を必要としている。これは、ニコラス・マドゥロ大統領が常に主張してきたことであり、現在のベネズエラ全体の願いでもある。それが、私が信じ、人生をかけて取り組んできたベネズエラである。私の夢は、善良なベネズエラ国民全員が共存できる、偉大な大国としてのベネズエラである。

ベネズエラには、平和と発展、主権、そして未来に対する権利がある。

（了）

【翻訳チェック 新藤通弘】